



消防通信

No.41



全力で その先へ 双葉消防！

(令和3年双葉消防本部スローガン)

発行日：令和3年10月1日
発行元：双葉消防本部 総務課
所在地：楡葉町大字山田岡字仲丸1-110

台風や大雨に備えましょう！

秋の台風はスピードが速く、発生から接近上陸までの期間が短いのが特徴です。また秋雨前線の停滞が被害を拡大させる要因の一つとなっています。

最新の気象情報をチェックして防災対策と早めの避難を心がけましょう。

令和3年5月20日より避難情報に関するガイドラインが改定され『警戒レベル4』が**避難指示**となりました。
内閣府ホームページにて情報のご確認をお願いします。



警戒レベル	新たな避難情報等	
5		緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難		
4		避難指示
3		高齢者等避難
2		大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1		早期注意情報 (気象庁)

※内閣府ホームページ参照

訓練トピックス

去る、6月22日、23日に水難事故や水害被害に備え、請戸漁港において救命ボートやドローンを活用した救助訓練を実施し救出方法や上空からの捜索方法の手順を確認しました。



救命ボートによる救出訓練



ドローンによる上空捜索訓練

新任職員紹介

今年4月に採用され消防学校での初任教育が修了し、10月から富岡消防署で勤務しております。

現在、災害に備え日々訓練に励んでいます。



氏名 かが たつや
加我 龍哉

年齢 22歳

出身地 楡葉町

双葉郡民の皆様の生命・身体・財産を全力で守ります。

訓練風景



災害時の装備品となる空気呼吸器の点検

放水訓練実施
放水開始！



火災多発期到来！

冬が近づくとつれ、空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になります。昨年、双葉郡内では火災が9件発生し、11月から3月の時期に多く発生しています。火の取り扱いには十分注意して下さい。

消火体験装置「^{ケスゾー}kesuzo」を使用した火災予防啓発活動を実施しています！

双葉消防本部では、双葉地方消防設備協会から消火体験装置「kesuzo」を借り受け、実際の火を消火体験する消防訓練を実施しています。実際の火で火災の恐ろしさを体験することで、防災意識を高め火災予防に繋がっています。

各地域の自治会・各事業所でも上記の装置を使用した消防訓練ができますので、最寄りの消防署へお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訓練を見合わせる場合があります。

消火体験装置「kesuzo」



訓練風景

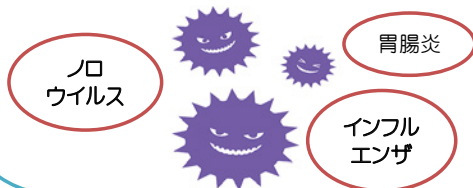


感染症を予防しよう！

～もう一度、生活習慣を見直そう！～

新型コロナウイルス感染症の影響により、マスク着用・手洗い・うがいが習慣化されつつありますが、秋と言えば「季節性感染症」の準備時期です。空気が乾燥して気温の変化が大きくなり体調を崩しやすくなります。

生活習慣を見直し免疫力を高めましょう！



～心掛けよう！～



●温度差をなくす

寒暖差をなくするためにエアコンで一定の快適な温度に保ちましょう。外出時には薄手のカーディガンや上着を重ね着して、うまく体温調整をしてください。

●バランスのとれた食事

バランスの良い食事をとって、寒暖差疲労に負けない体づくりをしましょう。

●良質な睡眠をとる

良質な睡眠をとることは、心身を疲労から回復させるのに有効です。

オートショックAEDをご存じですか？



オートショックAEDは電気ショックボタンを押すことなく傷病者に適切なタイミングで電気ショックを与え、処置が遅れるリスクを低減することができるAEDです。

基本的な使用法は、これまでのAEDと変わりませんので、音声に従い、落ち着いて操作してください。

令和3年度全国統一防火標語 『おうち時間 家族で点検 火の始末』

連絡先

双葉消防本部 0240-25-8523
富岡消防署 0240-22-2119
檜葉分署 0240-25-2119
川内出張所 0240-38-2119

消防指令センター 0240-25-8561
浪江消防署 0240-34-4111
葛尾出張所 0240-29-2119

